



県議会報告 岡本かずやの

「元気印」

四万十市事務所 :0880-34-3174 携帯:090-7573-8193

2024年4月28日 No.46

「明日は我が身」南海トラフ地震の対策を



ブロック塀が崩れている現場に出くわしました。

和也の近況

四月十七日深夜十一時頃に愛媛県を震源地にマグニチュード六・六の地震が発生しました。久しぶりの大揺れに、必ず発生する南海トラフ地震を予感しました。

宿毛市の実態調査に

四月二十日、浜川ゆり子（衆議院高知二区予定候補者）と今城隆宿毛市議の案内を頂き被災された皆さんにお見舞いと被害の状況を調査に伺いました。特徴で教訓だったのは地盤がゆるい場所で古い家屋の屋根瓦がずり落ちていたり事と店の広いガラス窓やドアが割れている事です。事前の対策が必要です。

二月定例議会の報告を街頭から

（報告要旨ほんの少しだけ紹介）

・今年元旦に発生した能登半島地震では幹線道路が遮断され復旧に時間がかかった。高知県の対策として国道四四一号、四三九号の早期改良が必要。又、伊方原発の事故で放射能漏れがあれば四万十川の水が汚染される。脱原発自然エネルギーの転換を。宿毛湾港など県内三つが「特定利用港湾」として自衛隊の訓練実施を国との間で協定を結んだ。平時だけでなく軍事の利用が想定され県民の命が脅かされる。熊本県と沖縄県は「説明不足」を理由に見送った。高知県も見直すべき。



4月22日、谷田道子四万十市議と一緒に議会報告をさせていただきました。